

2017

春号



Taito Kawaraban

台東区観光情報誌

Vol.16

CONTENTS

- 1-4 春の台東で「日本de初」を探してみよう!
「日本de初」と「発祥no地」!
- 5 春特選! “桜スイーツ”
- 6 コラム プレゼント
- 7 ピックアップイベント情報
- 8 台東区広域マップ



春の台東で「日本de初」を探してみよう!

昭和6年に!?
デパート屋上に宇宙船?



▲松屋浅草屋上にあったロープウェイ
詳細:P4 写真提供:株式会社松屋



▲「選曆」を過ぎて、まだまだ元気です!

1 日本で初めて「公園」に指定された公園 & ソメイヨシノ命名の地 上野恩賜公園、浅草公園

明治6年(1873)、日本で初めて「公園地」に指定された東京府(当時)下の5か所うちの2か所が、台東区内の上野公園(寛永寺境内、のち不忍池を追加)と浅草公園(浅草寺境内)です。他の3か所は、増上寺(芝公園)、飛鳥山(飛鳥山公園)、富岡八幡宮(深川公園)で同時に指定されました。“上野のお山”とも呼ばれた上野公園は、江戸の昔から花見の名所としても有名ですが、この桜は旧染井村(現・豊島区駒込)の植木職人たちが育てたものです。当初、桜の名所として有名な吉野山にちなみ「吉野桜」として広まりましたが、その後明

治の博物学者、藤野^{よりなが}が調査し、染井村の地名を取って「ソメイヨシノ」と命名された“ソメイヨシノ命名の地”でもあるのです。

また、浅草公園の園地に指定された浅草寺境内は、のち明治17年(1884)に、一区(観音堂)、二区(仲見世)、三区(伝法院)、四区(木馬館一帯)、五区(花屋敷一帯)、六区(興行街)の6区画に整備され、そのうち六区の興行街は明治36年(1903)に日本最初の常設映画館「電気館」ができ、浅草は東京の大衆娯楽の代表地となりました。

2 日本初の遊園地と国内現存最古のローラーコースター 浅草花やしき

所 浅草 2-28-1 ☎ 03-3842-8780 (代) 🕒 10:00 ~ 18:00 (季節・天候により異なります) ※入園は閉園の30分前まで
入園料: 大人(中学生以上~64歳) 1,000円、小人(小学生) 500円、シニア(65歳以上) 500円、未就学児・障害をお持ちの方ご本人様は入園無料 🗓 メンテナンス休園日 ※要問合せ 🌐 <http://www.hanayashiki.net>



▲日本最古の遊園地誕生の頃

幕末の嘉永6年(1853)、造園師・森田六三郎により、牡丹と菊細工を主とした花園として誕生した「浅草花やしき」は、日本初で最古の遊園地としても有名です。中でも昭和28年(1953)に設置された国産のコースター「ローラーコースター」(開業時は“讀賣ロケットコースター”)は現存する国内最古のコースターです。現在も、他の20機種のアトラクションと縁日広場、飲食店舗が所狭しと立ち並び浅草の遊園地として、多くの来園者を楽しませています。また、3月30日(木)まで、「さくら浪漫」をテーマとしたイルミネーション営業*を行っています。*イルミネーション営業 18:30 ~ 21:00 **プレゼント➡ P6**



▲ロケットコースター第1号(昭和28年)